



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 日本冶金工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 5480 URL <https://www.nyk.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 浦田 成己
問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 多田 宏司（TEL） 03-3273-3613
半期報告書提出予定日 2026年11月13日 配当支払開始予定日 2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	85,042	12.3	9,706	64.5	8,680	65.1	5,516	52.2
2026年3月期中間期	75,741	△14.7	5,900	△30.9	5,256	△36.7	3,625	△37.6

（注）包括利益 2027年3月期中間期 5,758百万円（29.4%） 2026年3月期中間期 4,451百万円（△24.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	398.05	—
2026年3月期中間期	260.68	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	233,850	105,593	45.1
2026年3月期	219,411	101,308	46.1

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 105,395百万円 2026年3月期 101,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	110.00	—	110.00	220.00
2027年3月期	—	110.00			
2027年3月期（予想）			—	155.00	265.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	177,000	17.3	18,500	68.6	16,500	70.9	10,500	45.5	757.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	15,497,333株	2026年3月期	15,497,333株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,632,403株	2026年3月期	1,643,580株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	13,857,361株	2026年3月期中間期	13,905,209株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2026年11月13日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。決算説明会資料については、2026年11月12日(木)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	5
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、中東情勢や円安傾向が続く為替相場の影響によるエネルギー価格や諸物価の上昇が懸念されつつも、世界的なA I 関連需要の高まりや雇用・所得環境の改善などにより、緩やかな成長が続きました。

このような需要環境の中、ステンレス特殊鋼業界におきましては、半導体製造装置関連の需要が回復軌道に乗り、データセンター増設に伴う需要が増進したほか、造船関連の需要も底堅く推移いたしました。また、期初のニッケル価格相場高騰による先高感から需要は一時強含みとなりましたが、その後相場の落ち着きに伴い需要も安定的に推移しました。

当社グループの戦略分野である高機能材におきましても、プレスプレート(プリント基板製造用の治具)用途や溶接ベローズ(半導体製造装置の真空部分の部品)用途など半導体関連需要が堅調に推移いたしました。また、オイル・ガス関連も、一部の大口案件が成約に至るなど、旺盛な需要が継続いたしました。その一方、欧州や米国の耐久消費材向け需要は、在庫調整局面もあり停滞いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の販売数量につきましては、前年同期比1.2%増(高機能材8.4%増、一般材2.4%減)、売上高は85,042百万円(前年同期比9,301百万円増)となりました。利益面につきましては、営業利益9,706百万円(前年同期比3,807百万円増)、経常利益8,680百万円(前年同期比3,423百万円増)、親会社株主に帰属する中間純利益5,516百万円(前年同期比1,891百万円増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、中東情勢の緊迫化を背景としたエネルギー価格の変動や政策金利の見直しによる為替相場への影響など、先行きを見通すことが困難な状態が続いております。

その一方、高機能材の受注環境は、半導体関連分野の需要拡大やオイル・ガス関連分野では大型プロジェクトの進展など、引き続き良好であると見通しております。

ステンレス一般材におきましても、半導体関連を中心に実需は底堅く推移するものと予測しております。

なお、輸入材の一部を対象とした不当廉売関税を課する政令が本日公布されましたが、国内材への需要回復影響は依然不透明な状況であり、その動向を引き続き注視する必要があります。

当社グループとしましては、「中期経営計画2026-2028」で掲げた販売施策およびコストダウン施策を着実に進めることにより収益基盤の強化に努めてまいります。

以上の情勢認識を踏まえ、前回公表いたしました2027年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。

2027年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2027年3月期通期連結業績予想	177,000	18,500	16,500	10,500

なお、本業績予想におきまして、2027年3月期下期の為替レートは155円/US\$、ニッケル価格は7.0US\$/LBを前提としております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,275	10,356
受取手形、売掛金及び契約資産	16,488	17,716
電子記録債権	7,286	7,763
商品及び製品	13,200	15,659
仕掛品	31,336	37,867
原材料及び貯蔵品	17,587	20,335
その他	2,236	2,845
貸倒引当金	△159	△182
流動資産合計	99,249	112,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,395	18,217
機械装置及び運搬具(純額)	47,817	48,360
土地	36,472	36,326
その他(純額)	5,986	6,448
有形固定資産合計	108,670	109,350
無形固定資産	2,799	2,751
投資その他の資産		
投資有価証券	7,730	8,190
その他	957	1,198
貸倒引当金	△15	△14
投資その他の資産合計	8,673	9,374
固定資産合計	120,142	121,475
繰延資産		
社債発行費	19	16
繰延資産合計	19	16
資産合計	219,411	233,850

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2026年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,375	11,506
電子記録債務	4,428	5,550
設備関係支払手形	1	—
設備関係電子記録債務	2,071	1,332
短期借入金	37,723	37,477
1年内返済予定の長期借入金	9,823	5,524
未払法人税等	575	2,968
賞与引当金	1,700	1,720
役員賞与引当金	165	—
環境対策引当金	34	1
その他	6,257	5,911
流動負債合計	70,153	71,989
固定負債		
社債	8,000	8,000
長期借入金	21,585	29,910
退職給付に係る負債	10,312	10,584
環境対策引当金	84	83
金属鉱業等鉱害防止引当金	6	6
事業整理損失引当金	22	22
その他	7,941	7,661
固定負債合計	47,950	56,268
負債合計	118,103	128,257
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,301	24,301
資本剰余金	9,552	9,570
利益剰余金	66,437	70,487
自己株式	△5,956	△5,917
株主資本合計	94,334	98,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,920	4,271
繰延ヘッジ損益	10	△6
土地再評価差額金	1,758	1,699
為替換算調整勘定	1,085	990
その他の包括利益累計額合計	6,774	6,953
非支配株主持分	200	198
純資産合計	101,308	105,593
負債純資産合計	219,411	233,850

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	75,741	85,042
売上原価	62,729	68,206
売上総利益	13,012	16,836
販売費及び一般管理費	7,112	7,129
営業利益	5,900	9,706
営業外収益		
受取配当金	120	130
固定資産賃貸料	64	64
その他	37	91
営業外収益合計	221	285
営業外費用		
支払利息	475	629
為替差損	63	80
その他	326	603
営業外費用合計	864	1,312
経常利益	5,256	8,680
特別利益		
固定資産売却益	7	3
特別利益合計	7	3
特別損失		
固定資産売却損	—	117
災害による損失	—	679
特別損失合計	—	795
税金等調整前中間純利益	5,263	7,887
法人税等	1,641	2,382
中間純利益	3,622	5,505
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△2	△11
親会社株主に帰属する中間純利益	3,625	5,516

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	3,622	5,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	758	350
繰延ヘッジ損益	5	△17
為替換算調整勘定	66	△81
持分法適用会社に対する持分相当額	1	1
その他の包括利益合計	829	253
中間包括利益	4,451	5,758
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,468	5,755
非支配株主に係る中間包括利益	△16	3

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5,263	7,887
減価償却費	3,221	3,289
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	275	272
受取利息及び受取配当金	△128	△138
支払利息	475	629
災害損失	—	679
売上債権の増減額(△は増加)	1,474	△1,705
棚卸資産の増減額(△は増加)	251	△11,738
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,725	5,252
その他	1,143	△2,039
小計	9,249	2,387
利息及び配当金の受取額	128	138
利息の支払額	△459	△619
災害損失の支払額	—	△414
法人税等の支払額	△1,730	△323
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,188	1,169
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,939	△4,065
その他	△46	114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,985	△3,951
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△788	△228
長期借入れによる収入	3,408	10,000
長期借入金の返済による支出	△2,044	△5,973
自己株式の取得による支出	△951	△6
配当金の支払額	△1,693	△1,527
その他	△205	△266
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,274	2,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△45	△819
現金及び現金同等物の期首残高	9,369	11,034
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,324	10,215

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自2025年4月1日 至2025年9月30日）

当社グループは、ステンレス鋼板及びその加工品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間（自2026年4月1日 至2026年9月30日）

当社グループは、ステンレス鋼板及びその加工品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

2027年3月期 中間連結会計期間 損益実績

(単位：億円)

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前中間期比
売上高	757	850	93
営業利益	59	97	38
在庫評価損益	0	38	37
上記除く営業利益	59	59	1
経常利益	53	87	34
親会社株主に帰属する 中間純利益	36	55	19
平均為替レート(円/US\$)	146.04	159.37	13.33
平均Ni-LME価格(US\$/LB)	6.85	7.88	1.03

<部門別販売量(単位)>

(単位：千トン)

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前中間期比
高機能材部門(単価：円/kg)	30 (1,191)	32 (1,305)	3 (114)
一般材部門(単価：円/kg)	59 (499)	58 (554)	△1 (55)

<在庫評価損益を除く営業利益の変動要因分析> (単位：億円)

	影響金額
高機能材部門販売量	7
一般材部門販売量	△2
販売価格	68
原料他コスト	△72
関係会社・他	△0
合計	1

2027年 3 月期 第 2 四半期連結会計期間 損益実績

（単位：億円）

	2027年 3 月期 第 1 四半期	2027年 3 月期 第 2 四半期	前四半期比
売上高	423	428	5
営業利益	47	50	3
在庫評価損益	16	21	5
上記除く 営業利益	31	29	△2
経常利益	44	43	△1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	28	27	△0
平均為替レート（円／US\$）	159.49	159.25	△0.24
平均Ni-LME価格（US\$／LB）	8.24	7.52	△0.72

< 部門別販売量（単体） >

（単位：千トン）

	2027年 3 月期 第 1 四半期	2027年 3 月期 第 2 四半期	前四半期比
高機能材部門（単価：円／kg）	16（1,281）	16（1,329）	0（48）
一般材部門（単価：円／kg）	29（540）	28（568）	△1（28）

< 在庫評価損益を除く営業利益の変動要因分析 >（単位：億円）

	影響金額
高機能材部門販売量	0
一般材部門販売量	△2
販売価格	16
原料他コスト	△22
関係会社・他	6
合計	△2